

3大食中毒にご注意ください

日本は高温多湿の気候にて、菌が繁殖しやすい条件にあり、夏場は特に食中毒に注意する必要があります。今回は、食中毒の原因菌の中でも、もっとも多い3つの菌についてご説明します。

1. 病原大腸菌

体内に取り込むと腸炎を引き起こす。特に腸管出血性大腸菌 O157 は、抵抗力の弱い子供やお年寄りなどの場合、溶血性尿毒症や脳症などの重症合併症を発症することも。

2. サルモネラ菌

主な感染源は家畜や鳥、アヒルなどの家禽。低温や乾燥にも強く、冷蔵庫の中でも死滅しないためやっかいな菌。

3. 腸炎ビブリオ菌

日本人が好きな寿司、刺身などの海産物に発生しやすい。増殖スピードが速いため、海水の温度が上がる時期は注意が必要。調理の際、まな板からの二次感染が起こりやすい。



これらの3つの菌について、感染ルート・症状・潜伏期間をまとめました。以下のような症状があれば、接触等の有無を確認して、心当たりがあれば早めに病院を受診しましょう。

| | O157 | サルモネラ菌 | 腸炎ビブリオ |
|-------|---------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 感染ルート | 食肉、生レバー、食肉加工食品、井戸水、糞便の接触 | 食肉・卵類、ネズミ、ハエ、ゴキブリ、ペット | 魚介類や刺身、その加工食品 |
| 症状の特徴 | 腹痛、下痢、血便。重症化すると死亡することもある。 | 腹痛、吐き気、下痢、発熱 | 下痢、腹痛、吐き気、嘔吐、発熱、血便、頭痛。重症化すると意識障害やしびれ、虚脱、チアノーゼなど。ごくまれに死亡することもある。 |
| 潜伏期間 | 3～5日 | 6時間～3日 | 2～18時間 |

☆☆☆何かお困りの際は、訪問看護師にいつでもご相談ください☆☆☆

理学療法士による訪問リハビリ、訪問看護師の24h 緊急対応してます！

EMC リハビリ訪問看護ステーション南森町 【事業所番号:2764190324】

〒530-0054 大阪市北区南森町2丁目4-21 ビットビル 21401号

TEL:06-6585-0086 FAX:06-6585-0081

営業時間:平日 9:00～18:00(休日:土日祝日)

【訪問エリア】

大阪市 北区・都島区・福島区・中央区 ※その他のエリアも相談に応じます。

EMC の強みと特徴

訪問看護



- ・ターミナルケア（緩和ケア）の経験豊かな看護師が揃っている
ので安心してご自宅で終末期を過ごすことも可能です。
- ・認知症の看護もお任せください。
- ・パーキンソン病や ALS の難病の方も受け入れ可能です
- ・24 時間オンコール対応を行っており、夜間や休日も安心して
利用できます。
- ・在宅医の先生との連携も取っていますので、安心です。

訪問リハビリ



- ・脳血管障害後の機能改善、機能向上、機能保持のための
リハビリ
- ・加齢による筋力低下の予防のためのリハビリ
- ・病状の進行に合わせた個々のプログラムの継続的なリハビリ
- ・より安楽な適切な機能の確保や在宅で、ご自身で実施できる
リハビリの提案やその指導・訓練リハビリ

お問い合わせ先

EMC リハビリ訪問看護ステーション南森町

大阪市北区南森町2-4-21 ビットビル 21 401 号室

TEL 06-6585-0086

FAX 06-6585-0081

ホームページ：[エフェクトメディカルケア](#)

いますぐ検索